



ヤエベニシダレ [八重紅枝垂]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 園芸品種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

八重咲きのシダレザクラは一重咲きに比べやや遅れて咲くが、紅色が濃くより華やか。花弁は緩やかにカーブしフリルをつけたようになるためより優雅に見える。開花後に展開する葉も淡い黄緑色で紅色の花とよく調和する。エドヒガンの特性を受け継いでいるので寒さに強い。



葉



Memo

京都には八重紅枝垂の名所が多い。京都御所、上賀茂神社、賀茂川沿い、京都府立植物園などなど。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期													
果 実													
紅葉・黄葉													
施 肥													
剪 定													

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○		○	○		

ポイント

枝が枝垂れるため、それほど広くない場所でも配植でき、間近で花を楽しめる。独立的に配植し支柱を設けるとよい。日当たりと排水がよく、踏圧(とうあつ)を受けない場所に高植えが適している。

剪 定

剪定は注意が必要である。特に太い枝の切除は切り口から菌に感染しやすい。将来、邪魔になりそうな枝は細い時期に剪定し、切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害

庭木の中では病虫害が多いため、定期的にチェックし対処する必要がある。葉を食害するシャチホコやイラガ類、吸汁するカイガラムシなどの被害を受けることがある。